

# インフルエンザ

## 要注意



### どんな病気？

インフルエンザウイルスは、非常に感染力の強いウイルスです。患者さんのくしゃみや咳、痰などで吐きだされる微粒子（飛沫）によって感染します（飛沫感染）。

また、飛沫核痰や唾液が空中で乾燥



して微小な塵となつたもの（の中）の乾燥ウイルスとして漂い風に運ばれて数千メートル先まで到達します（飛沫核感染）。従って直接患者さんと接触していても感染する可能性があります。

潜伏期間は、1〜3日ほどです。そ

今回はこの時期、特に気になる「インフルエンザ」について、呼吸器科の樋口先生にお話を伺いました。  
インフルエンザは、インフルエンザウイルスを病原とする気道感染症です。疾患の特徴や病原性や社会に対する影響の重大性から【一般のかぜ症候群】と区別して考えるべき疾患です。  
特に高齢者では命に関わることもあり、【老人の最後の生命のともしびを消す疾患】とも言われています。インフルエンザの特徴、予防法等について簡単にお話します。

### チェックリスト

#### 重要ポイント

この3つのチェックポイントがそろうことが、インフルエンザの特徴です。

- 地域内でのインフルエンザの流行
- 急激な発症 前触れとしての鼻水や咳、くしゃみなどが続くことなく、急に高熱になって気づく。
- 38 以上の発熱・悪寒

#### 要注意ポイント

重要ポイントの他にも次のような要注意ポイントもあれば、インフルエンザを疑いましょう。

- 関節・筋肉痛
- 頭痛
- 倦怠感・疲労感
- 寝込む

また、次のいわゆる“かぜ症状”もほとんど同時か、やや遅れて現れます。

- 咳・鼻汁・くしゃみ
- のどの炎症

その後、典型的には38 以上の発熱、頭痛、全身の倦怠感、筋肉痛などの症状が突然現れ、咳、鼻汁などの上気道炎症状がこれに続き、約1週間の経過で軽快します。チェックリストを参考にしてください。いわゆる風邪に比べて全身症状が強いのが特徴です。

